

日本セーフティプロモーション学会誌投稿規定

1. 本誌への投稿は本学会の会員に限らず、誰でも投稿することができる。
2. 投稿原稿は未発表であること。他誌に投稿中・印刷中・掲載済みの原稿は認めない。
3. 投稿原稿の種類と内容は下表のとおりである。

| 種 類 | 内 容 | 字 数 |
|------|----------------------------|-----------|
| 論 壇 | セーフティプロモーションに関する理論、提言、展望など | 20,000字以内 |
| 総 説 | セーフティプロモーションに関する研究の総括、解説 | 25,000字以内 |
| 原 著 | セーフティプロモーションに関する独創的な研究論文 | 25,000字以内 |
| 実践研究 | セーフティプロモーションに関する実践的な研究論文 | 25,000字以内 |
| 活動報告 | セーフティプロモーションに関する実践等の報告 | 25,000字以内 |
| 資 料 | セーフティプロモーションに関する有益な資料 | 15,000字以内 |
| 会員の声 | セーフティプロモーションに関する意見など | 2,500字以内 |

4. 「総説」、「原著」、「実践研究」、「活動報告」は査読審査のうえ、編集委員会で掲載の採否と原稿の種類を決定する。「論壇」、「資料」、「会員の声」は、編集委員会で掲載の採否を決定する。
5. 掲載料は、本学会の会員が著者に含まれる場合と本学会が依頼する原稿の場合は無料。それ以外の場合は原稿の種類や頁数にかかわらず1万円とする。掲載料を負担できない場合は申請により減額・免除することがあるので、投稿時に申し出ること。

振込先（郵便振替）

口座記号番号：00110-1-291508

加入者名：日本セーフティプロモーション学会

（振込料金は払込人負担とする。）

6. 掲載原稿の著作権は日本セーフティプロモーション学会に帰属する。掲載が決定した時点で申し出がない限り、著作権を譲渡したものとみなす。

執筆要領

1. 投稿原稿は原則として日本語で執筆する。英語の場合、英文校正済みであること。
2. 原稿はMS-Wordで、日本語はMS明朝体、英語はTimes New Romanを用い、文字の大きさは12ポイント、A4用紙1枚にデフォルトの設定（1行の文字数40、行数36、余白は標準）で、ページ番号をフッター中央につけて作成する。
3. 投稿原稿の構成は原則として以下のとおりとする。

| 項 目 | 内 容 |
|--------|--|
| 表 紙 | 表題、著者名、所属を和文と英文で記載。次に、連絡著者の氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail、原稿の種類を記載。 |
| 抄 録 | 600字以内。原著の場合、和文抄録と英文抄録（400ワード以内）の両方が必要。 |
| キーワード | 5つ以内。和文と英文で記載。 |
| 本 文 | 緒言（はじめに、まえがきなど）、方法、結果、考察、結語（結論、おわりに、あとがきなど。考察に含めてもよい）、引用文献 (論壇、総説、資料、会員の声はこの見出しに従う必要はない。) |
| 図、表、写真 | 1頁に1枚とし、図1、図2などの通し番号をつける。 |

4. 文章は新仮名づかい、ひら仮名使用とし、句読点（、。）や括弧は1字分とする。
5. 数字は算用数字を用い、2桁以上の数字・英字は半角を用いる。
6. 外来語はカタカナで表し、人名、地名など日本語で表記しにくい場合は原綴を用いてもよい。
7. 図、表、写真はそのまま掲載できるように鮮明なものを提出すること。
8. 引用文献は引用順に記載し、本文中には、^{1) 12) 13)} というように上付きの番号で示す。
9. 文献の記載方法は下記の通りとする。著者が3名を越える場合、4名以降は「他、(et al.)」と表記する。
 - ① 雑誌の場合：著者. 表題. 雑誌名. 発行年；巻：掲載頁始－終。
【例】 衛藤 隆. Safety Promotionの概念とその地域展開. 東京大学大学院教育学研究科紀要. 2006; 46: 331-337.
 - ② 単行本の場合：著者. 表題. 編者名. 書名. 出版社、発行年：掲載頁始－終。
【例】 今井博之. Injury preventionとは？基本的な考え方. 日本セーフティプロモーション学会編. セーフティプロモーションー安心・安全を創る科学と実践. 晃洋書房、2019; 8-17.
 - ③ インターネットの場合：著者. 表題. URL（閲覧年月日）。
【例】 交通事故総合分析センター. 交通事故死者日報. <https://www.itarda.or.jp/report>（2021年4月1日閲覧）
10. 論文の内容が倫理的配慮を必要とする場合、必ず「方法」の項にどのような配慮を行ったかを記載する。

投稿手続き

1. 原稿は、E-mailに添付して編集委員会（editor.jssp@gmail.com）へ送信する。
2. 査読の結果、修正が必要な場合、査読コメントに基づき原稿を修正し、1か月以内に修正稿と査読コメントへの回答書を編集委員会に送信する。

(2021年4月一部改正)